

5.1.2. 壁面(角柱・構造物など含む)取付け

車路と平行に設置された壁面、角柱、構造物等(以降「壁面」と表記)に本製品を設置します。

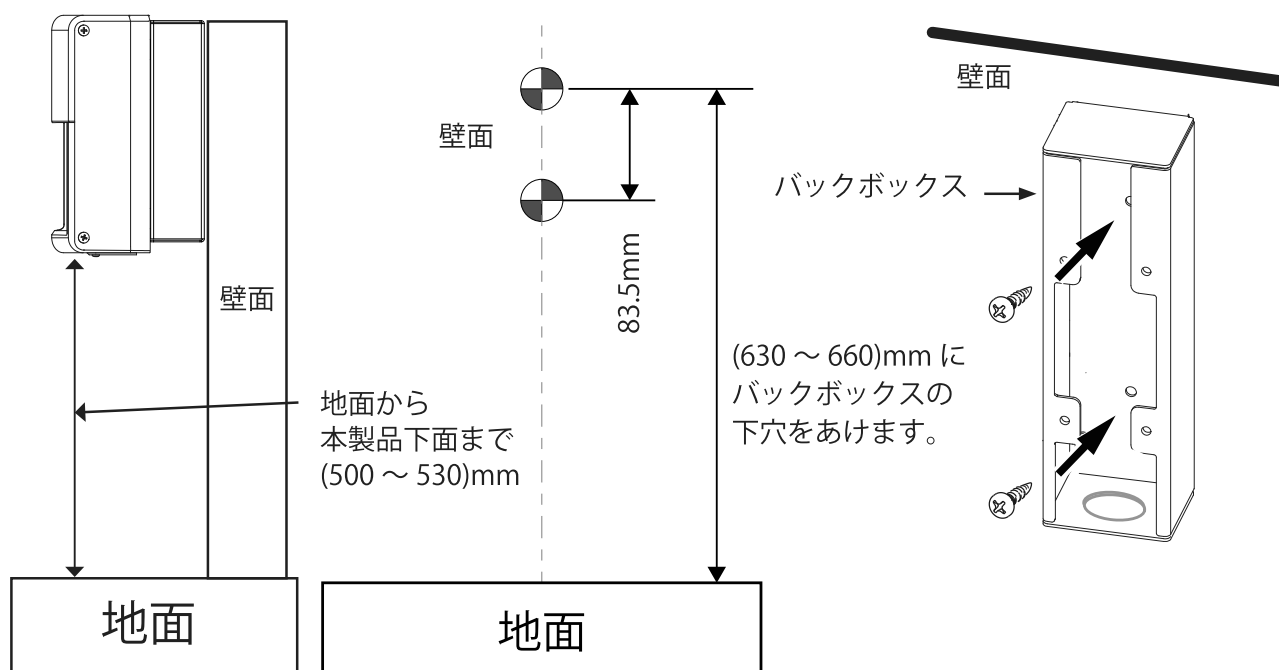
⚠ 注意

❗ 電動ドライバは使用しないでください。ねじが焼き付く可能性があります。

①バックボックスを壁面にねじで固定します。

※壁面取付用のねじは壁の材質に合わせて呼び径4のタッピンねじをご用意ください。

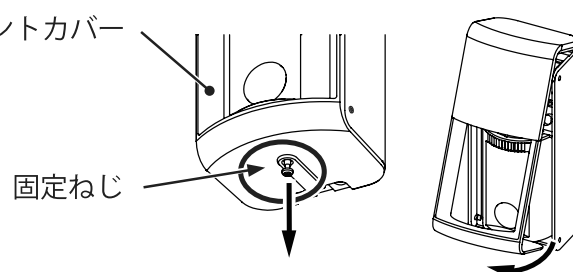
タッピンねじの種類、取付面の材質や板厚等に合わせて下穴をあけてからタッピンねじで取付けてください。



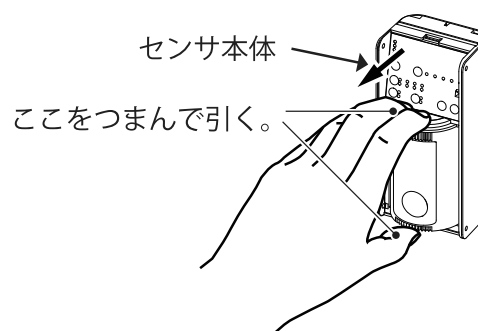
②フロントカバー下部の固定ねじをゆるめ、フロントカバーを外します。

※ねじをゆるめ過ぎますと、ねじが落下しますのでご注意ください。

※ねじを紛失したときは、十字穴付き小ねじ (M3x10) をご用意ください。

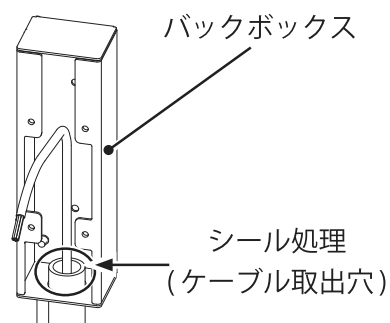


③センサ本体を外します。



④バックボックス下面のケーブル取出穴 (Φ 22) に、PF 管コネクタ / 電線管コネクタ等を取付けます。次にケーブル取出穴からケーブルを入線します。

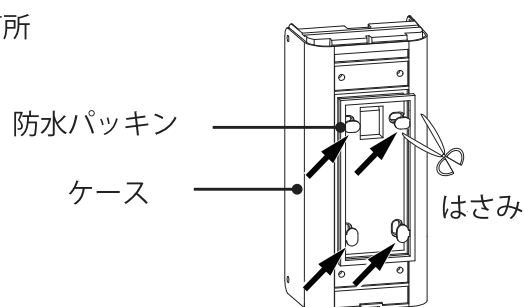
※ PF 管コネクタ / 電線管コネクタ等は、ご使用になる配管 / 電線管 (金属・樹脂) に合わせて、ご用意ください。



⚠ 注意

❶ 配管 / 電線管への浸水を防ぐため、ケーブル取出穴は必ずシール処理をしてください。

⑤ケース背面の防水パッキンのねじ穴部を 4 箇所はさみで切り取ります。

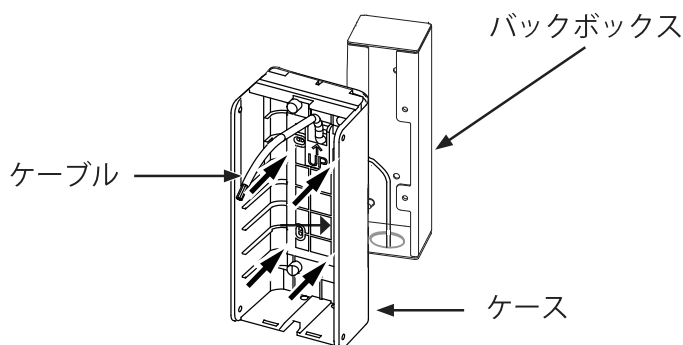


⑥ケース背面からケーブルを入線し、ケースをバックボックスに固定します。

付属の座金組込みねじ (M4x12) で 4 箇所ねじ止めします。



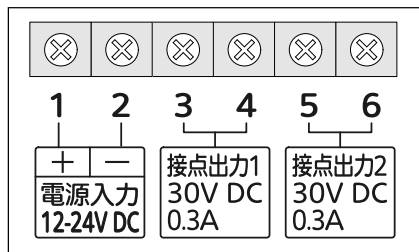
座金組込みねじ
(M4x12)



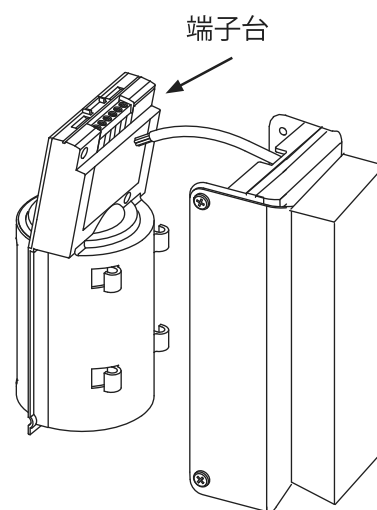
推奨締付トルク
0.4N・m

⑦端子台にケーブルを接続します。

DS09 端子台



端子番号	配列名	内容
1・2	電源入力	DC12V～DC24V
3・4	接点出力1	無電圧出力 N.O./N.C. 切替可能 DC30V 0.3A (抵抗負荷)
5・6	接点出力2	無電圧出力 N.O./N.C. 切替可能 DC30V 0.3A (抵抗負荷)



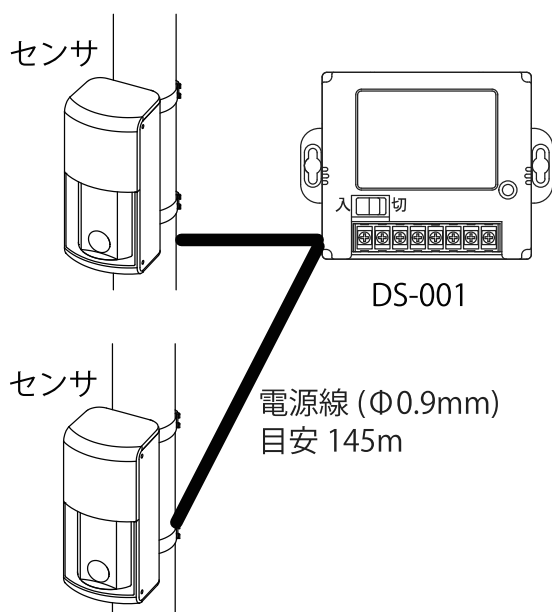
【適合電線】

単線 : 0.5～1.2mm (AWG26～AWG16)

より線 : 0.3～2.0mm² (AWG22～AWG14)

電線のストリップ寸法は5～6mmにしてください。

シース(ケーブルの外皮)は、0.8mm以内のケーブルをご使用ください。



●センサ・電源間の最長配線距離(目安)

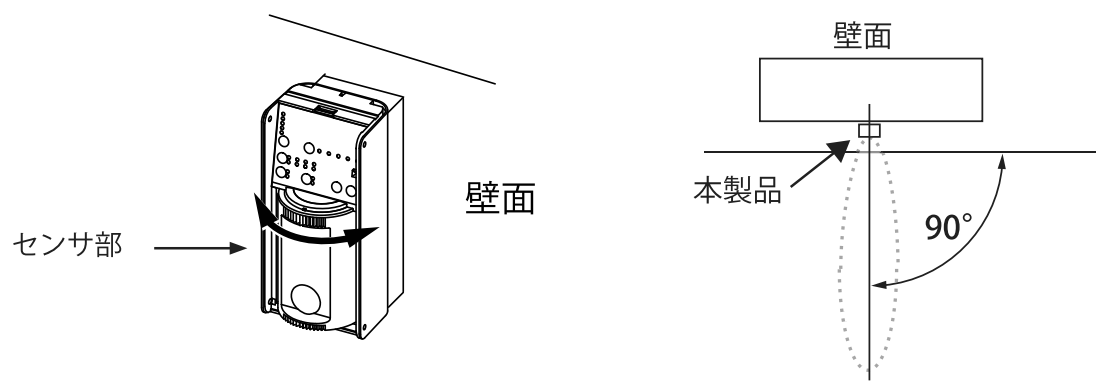
線径	最長配線距離
Φ 0.65mm	150m
Φ 0.9mm	290m
Φ 1.2mm	510m

電圧 DC24V

同一配線上にセンサを2台以上接続する場合は、最長配線距離を接続台数で割った距離になります。

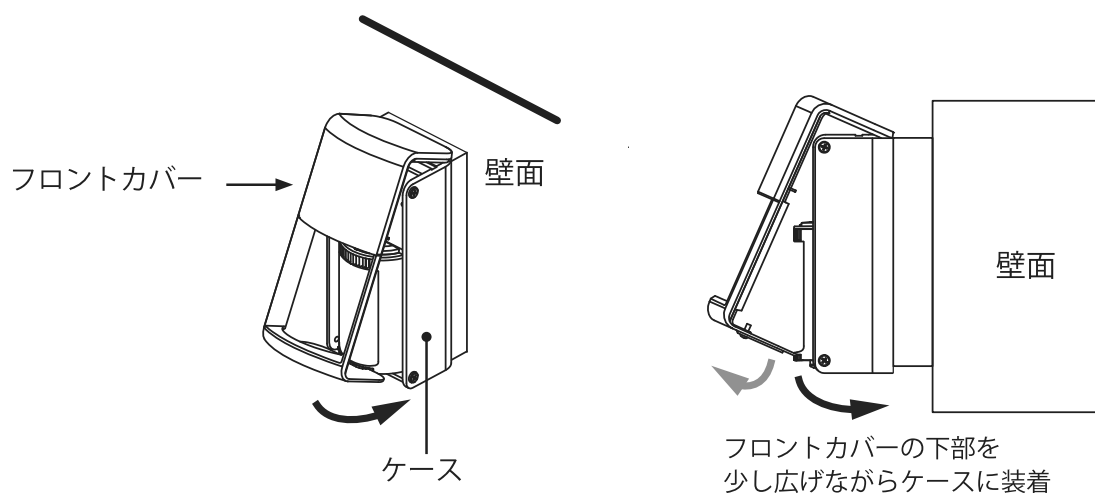
左図の場合 DS-001 にセンサ2台接続しますので、145m (290 割る 2 台) を目安に設置してください。

- ⑧ センサ部が車路と 90°になるように、センサ部を回転させて角度を調整してください。
5°刻みで左右各 30°の調整が可能です。下図を参照してください。



- ⑨ 32 ～ 36 ページの「5.3. 基本設定」「5.4. 自動補正」「5.5. 検知エリア確認」をおこないます。

- ⑩ フロントカバーの上部をケースにかけ、フロントカバーを少し広げるようにして装着します。



- ⑪ フロントカバー下部の固定ネジを締め付けます。

